

2023年7月5日
株式会社SVPジャパン

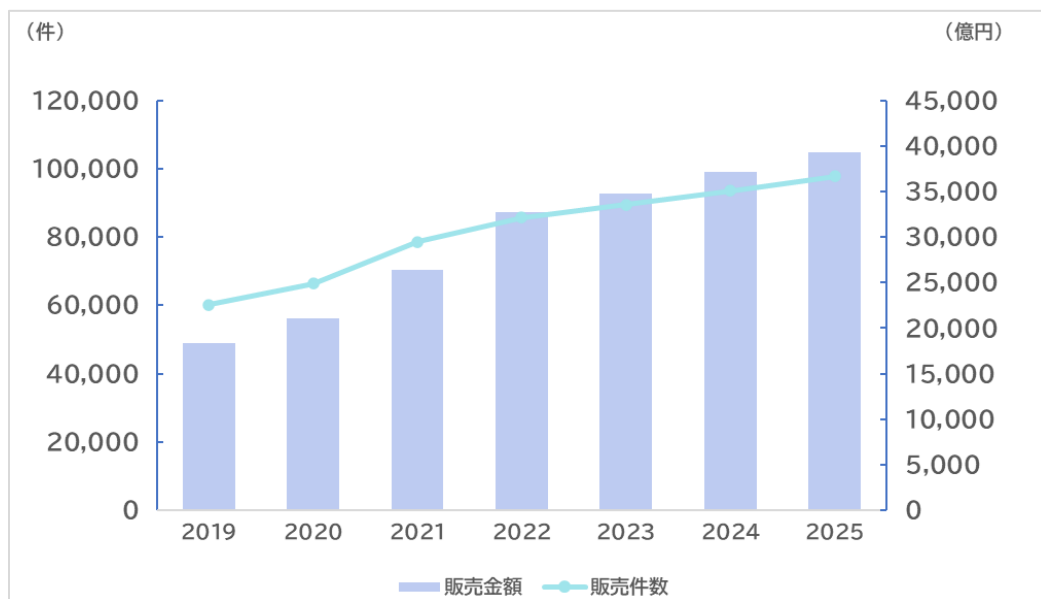
SVP注目市場分析 「ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス） / ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）」を公開

～エネルギー消費量の正味ゼロを目指す次世代の住宅やビル～



会員企業に対して公開情報を用いたビジネス情報提供を行う、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、本日、SVP注目市場分析レポートの「ZEH/ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス/ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）-国内市場の現状と将来展望-」について会員企業向けに公開いたしました。

■ ZEH/ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス/ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の国内市場



ZEHやZEBは、高性能の断熱材や省エネ設備の導入、その他の建築技術によって建物の省エネルギーを実現する一方、再エネ（太陽光発電など）を導入することによって、年間の消費エネルギーをゼロ以下にすることを目指した住宅やビルである。

ZEH/ZEBシリーズの市場規模は、2022年度に販売件数ベースで約8万6,000件、金額ベースで3兆2,800億円になったと推定される。前年度に比べ、それぞれ9%、24%の大幅な拡大となった。金額ベースの成長率が高い理由は、建設価格が高いZEH-M、ZEBシリーズ（集合住宅やビル）の増加に弾みがついたことによる。

■ ZEH/ZEB (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス/ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の市場概況

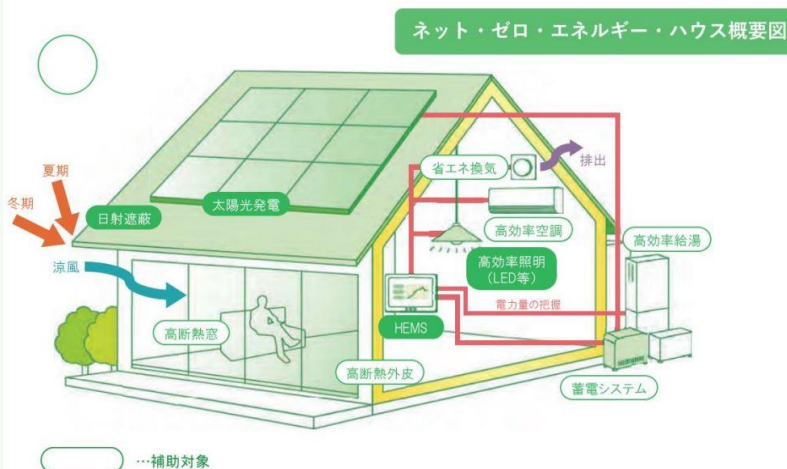
ZEHやZEBの市場が本格的に立ち上がったのは、政府の「エネルギー基本計画」の2010年の見直しで、住宅や建築物の省エネルギー化の強化が掲げられたことに始まる。

・2010年代半ばから、大手ハウスメーカーのZEHを中心に供給の増加に弾みがつき、2021年度には累積の供給件数が増加。

・特にZEHに関しては、注文住宅だけではなく、近年では建売でもZEH化が進んでいる。

・2025年度以降、住宅を含む全ての新築の建物には、国が定めた断熱性などの「省エネルギー基準」への適合が義務づけられることになった。

・2030年度以降新築される住宅・建築物について、ZEH/ZEB水準の省エネ性能の確保を目指すという目標を掲げている。



出典：「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス実証事業 調査発表会 2022」 資源エネルギー庁

https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/housing/data/ZEH_conference_2022.pdf

■ 本レポートの構成

- I. 市場の定義
- II. 市場動向
- III. 市場規模・予測
- IV. マーケットシェア
- V. 参入企業の動向
- VI. 業界構造

■ 本レポートの購読について

本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

ご希望の場合は、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購入いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

お問い合わせは、[こちらをクリック](#)



資料請求

お問い合わせ

SVP会員の方は、[こちらをクリック](#)



会員サイト

■ 次回のテーマ

8月のテーマは、「次世代自動車」と「再生医療・細胞治療製品」です。

～SVP注目市場分析レポート更新スケジュール・・・毎月第1・第3水曜日の発刊を予定～

[会社概要]

社名： 株式会社SVPジャパン
代表取締役： 橋本 雅
所在地： 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F
設立年月日： 1974年7月1日
事業内容： 会員制のビジネス情報提供サービス
URL： <https://www.svpjapan.com/>

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン デジタルマーケティング部
info@svpjapan.com